

# めがね

髷の左右の輪がめがねのように見えることから名付けられたと考えられる。前髪を一つにとらずにセンターで分け、鬢とともに結上げた「前割れ」というスタイル。あまり上品な髪型ではなく、堅気のものではない。



どういった身分や境遇の人が結ったのか定かではない。芸人・遊芸などの稼業や、好き者が好んだものであるうか。

「楽屋いちよう」「かつら下地」などで使われる前割れ。その昔、役者がかつらを被りやすいよう前髪を立てずに結った。江戸姉様の形状で前割れを作るのは難しいので、前髪を振り分けて鬢に沿わせるようにし雰囲気を出した。おしどり柄の帯は矢の字結びで、玄人の年増ふうの掬え。

